

(発行)

- *働きやすい職場をめざす
(連絡先) ルネサス武蔵の会
- *東村山市恩多町3-11-18 谷口利男
- *電話・FAX ; 042-394-0937
- *E-mail; hitachikon@jcom.home.ne.jp
- *要望・意見を気軽にお寄せ下さい。

04年度の決算を受けて

業績とのギャップは？

武蔵支部定期大会は7月下旬に開催される予定になっていきます。議題のひとつに三菱電機労組との統合に関する基本的考え方も提案をされる事になっていきます。これから大会議案書の検討が行なわれる時期ですので、半導体事業特有の変化の激しい業績に対応した労働条件の決め方について議論を深める必要があるのではないのでしょうか。

見通しの議論は慎重な対応を

本来は、団体交渉時ににおいて業績を議論する時

ルネサス中央経営協議会
04年度決算、大幅増益に

4月28日に開催された中央経営協議会に関する内容が労組ホームページに紹介されています。04年度連結決算は、売り上げは前年比102%に対して税引前利益が前年比318%と「大幅な増益」となったと評価されています。結果は、年度計画に対する達成率は92.6%と極めて高くなっています。ルネサスの持つ課題としても市場全体の伸びに比べてルネサスが低かった事も明らかになっています。今年度は、減収・減益の見通しの中、今年の夏以降には回復するという見方が有力との判断であり、経営課題を乗り切っていくように強調されています。

実績で行なう立場が必要と考えます。今年のように、04年度の業績すら労使で数値も明確になっていない段階での「05年度の見通しが大変厳しい」(支部見解)として「05年度の限られた財源のなかからの人への投資」(本部見解)との認識では、今後の労使交渉で「見通し」に関する問題が生じると考えます。

昨年交渉した04春闘では「同業他社との業績比較で悪い」との事で4・5ヶ月となった経緯もあり、春闘交渉時の状況と大幅増益となった04年度の業績結果とのギャップをどうつめていくのか、考え方も明らかにしていかないと必要があるのではないのでしょうか。

集積回路

アジアで二千万人、日本国内で三百十万人以上の犠牲を出した第二次世界大戦が終わり、今年で六十年になる。日本がアジア諸国に対して行なった侵略によって、数多くの人が犠牲になった。そうした過去を反省し近隣諸国との友好を育むことが、日本の将来を明るくするものにするだろう。しかし、現実には歴史教科書問題や政治家の靖国神社参拝などで、友好関係を築く上で障害が多い。一方ドイツはナチスの行なった行為を心から反省した結果、今ではヨーロッパの近隣諸国から最も好きな国だと評価されていることだ。日本企業のアジア進出は今後ますます増加するだろうし、日立・ルネサスも例外ではない。その一員として働く立場から歴史を振り返ってみるとは、大きな意味のあることではないだろうか。

ルネサスの業績推移

	03年度	04年度	05年度
売上高	9,856	10,024 (102)	9,700 (3.2)
営業利益	448	510 (114)	200 (60.8)
税引前利益	102	324 (318)	
当期純利益	86	199 (231)	

(注) 単位: 億円、カッコ内前年比%
5月12日「電波新聞」より

記者会見で発表した業績は、左表に示された内容で報道されています。売上高は1兆円

営業利益率5.1%

ルネサスは5月11日、記者会見を行ない設立以来の業績を発表し、マスコミ報道されましたのでお知らせします。

5月11日
記者会見

04年度経営業績を発表
増収・増益を実現!

ルネサスは5月11日、記者会見を行ない設立以来の業績を発表し、マスコミ報道されましたのでお知らせします。

中国事業を強化

今後の経営において中国市場を07年度に04年度の2倍増に当たるシェア3.6%を目標としています。そのためには、年平均伸長率を35%という高水準を維持する必要があると報道しています。

05年度の見通し

さらに記者会見では、05年度の見通しについては「半導体市場の需要減や全体的な売価ダウンが影響」して減収減益になると予想しています。一方で、「下期には市況が回復」すると

半導体主要9社の05年3月期と来期の見通し

会社名	区分	売上高	増率(%)	営業損益	増率(%)	設備投資	増率(%)
ルネサス	05/3	10,024	1.7	510	13.8	900	25.0
	06/3	9,700	3.2	200	60.8	800	11.1
東芝	05/3	9,389	4.6	827	30.2	2,030	20.8
	06/3	10,400	10.8	750	9.3	1,510	25.6
NECエレ	05/3	7,080	0.5	322	40.9	1,632	58.4
	06/3	7,200	1.7	250	22.4	1,000	38.7
松下	05/3	4,760	1.0	減益		810	58.8
	06/3	5,290	11.1	非公表		860	6.2
富士通	05/3	4,680	15.9	300	約3.3倍	761	(-)
	06/3	5,000	6.8	50	83.3	1,100	44.5
ソニー	05/3	4,500	13.6	178	(-)	1,600	23.1
	06/3	5,800	27.5	非公表		1,800	12.5
三洋電	05/3	2,167	17.4	177	(-)	211	19.2
	06/3	2,227	2.8	0	(-)	137	35.1
エルピーダ	05/3	2,070	約2倍	151	(-)	1,245	25.4
	06/3	2,600	25.6	186	23.0	1,436	15.3
シャープ	05/3	2,066	10.9	127	13.0	179	65.7
	06/3	2,110	2.1	130	2.4	100	44.1

(注) 単位億円。増率は前年同期比増減率%で、は赤字またはマイナス。
・ソニーの営業損益に半導体レーザーは含まれず。・三洋電は外販のみ。
5月3日付「日刊工業新聞」より

日本の主要な半導体9社の決算内容と来期の見通し、設備投資

主要9社の業績

の認識も出されています。

資の動向が報道されました。業績について厳しい見方をしていますが、設備投資については各社のバラツキが見られます。米国の調査会社は「世界販売は前年割れは回避できる」との見通しを発表しています。

『技術と倫理』

アメリカのベンチャー企業がペットのクローンを作る商売を始めたことが話題になってい
る。クローン技術そのものは、既に植物（農作物や観葉植物など）に広く適用されている。また動物への適用に
しても、単純化すれば「年齢の違う一卵性双生児を生み出す技術」だと捉えることができ、その限りでは人類を全く未知の世界へ導くものというわけではない。問題の本質は、その社会的、倫理的なインパクトの方にあるように思う。

技術進歩が
導く先は…

てしまう。新しい技術の導入にあたっては慎重でありすぎるといふことはない。

技術に踊らされない社会システム作りを

まず、命を人工的に操作することに對する本能的な恐怖感拭い切れない。技術の進歩は自ずと大量生産に辿り着くだろう。そのとき、人間社会は命の重みを保つことができるだろうか。卵等でも繰り返し題材にされるように、遺伝子で人の価値を測る優生思想の時代がやって来るかもしれない。あるいは、現在の科学技術の水準に過剰な信頼を置くと、後で痛いしつぺ返しを受けることにもなりかねない。例えば、細胞分裂の回数が限られてしまえばクローンを作っても急速に老化してしまうのではないかというところが懸念されている。逆に異常増殖すれば癌になっ

もちろん、クローン技術の発展は負の側面ばかりでもない。ES細胞の培養技術は再生医療への期待を膨らませてくれる。事故で失った手足を取り戻せるかもしれないし、臓器移植のような技術的にも倫理的にも無理のある医療から人類を解放してくれるかもしれない。医療だけでなく生物学研究の観点からも、例えば遺伝子によって先天的に決定される特質と、生育環境によって後天的に獲得される特質との違いが明らかになってくるかも

休憩室

談合の摘発

業界ぐるみの仕組み
天下りOBの役割は
経営トップの責任大

日勤から懲罰なくす

電車運転手を縛った
批判の強い再教育制度
重すぎる尊い人命の代償

しれない。

いずれにしても、需要が存在し商売が成り立つ限り、技術開発は進んでいくだろう。それら人類の英知を適正に使いこなしていけるだけの社会システム作りが必要なのだと思う。クローン技術ほ

ど大層なものではないとしても、電機メーカーで働き、種々の製品を社会に送り出している者の一人として、自分の労働の成果が世の中にどのような影響を与えているのかには常に敏感であり続けたい。

投稿をお願いします

職場だより

交替勤務者の 弁当の改善を

新棟への引越し後テクノ館に残された人達の食事の供給体制も変更された。お昼のお弁当はまだものめずらしく食べているが、交替勤務者の夜勤は注文した弁当を警備室の冷蔵庫にとりに行ってもらってくるのだがときどき注文したメニュー

経常益1000億円以上 最多の61社と60%増

04年度決算発表が行われました。「日経」で、連結経常利益が1000億円を超えた上場企業は、過去最多の61社になったと報道しています。昨年の03年度は、38社であったので約60%増加しています。61社の利益合計は、16兆7000億円を超え、全体の半分強を稼ぎ出しています。春闘では4年連続ペアゼロ、一時金も賃金政策の年間5ヶ月を割ったまま推移し、働くものの生活は改善されておらず、大手企業の稼ぎとのかいりが進んでいます。(T)

と違うことがあるそうだ。「コンビニで買って来たほうがいいかな」という声もではじめている。また、こんどは休日出勤した時は食事がないので自分で持って出勤するようにとの事。それなら出勤をとることを許してはどうだろう。M子

新設計棟の吹き抜けの安全対策を

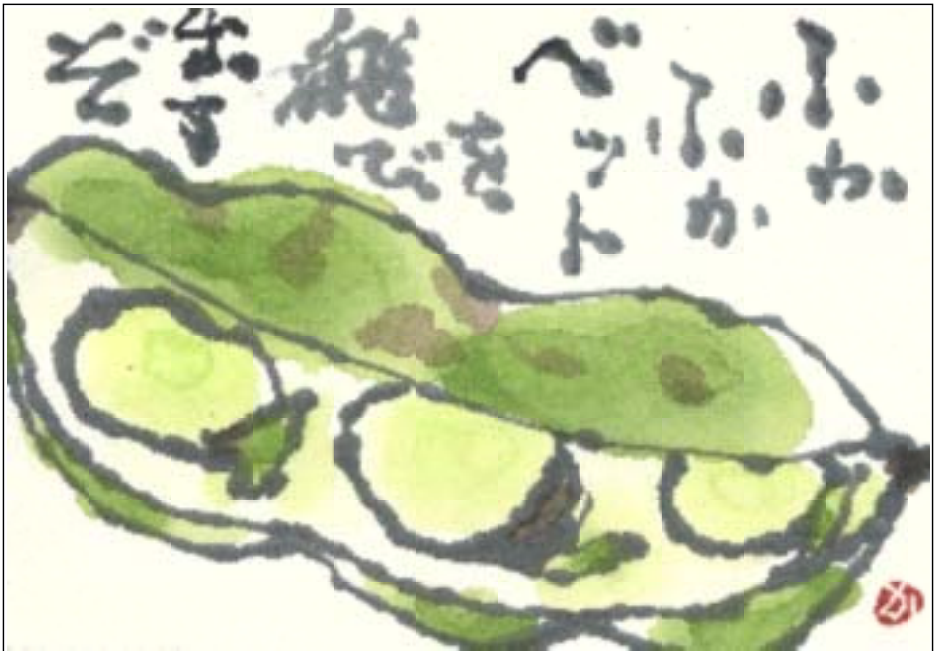
5月9日に引越しを行なった新設計棟は、業務開始から4週間を経過し、当初の

食堂の混乱やコンビニなどでカードが使えないなどを除きなかなかの評判です。しかし、中央に配置されているエレベータホールが6Fまでの吹き抜けで渡り廊下部分に不安を感じている方も多くいます。とりわけ、真下まで見える部分に、物の落下防止のネットもなく約10mのガイド部分の不安定さや高さも低いのも気がかりです。労使の懇談会などで改善を検討して頂けないでしょうか。(K)

春闘での号俸処遇を判りやすく

新処遇制度は、定期昇給と言っ考え方がなくなり、この5月では「号俸」の増減が実施されています。実際には、5月24日の賃金明細書を見ても良くわかりません。せめて年一度の事であり、号俸がどう変わったのかの伝達なり、明細書にその主旨を明記して頂きたいと思っています。(Y)

絵手紙でご挨拶



編集後記

新しい職場はどうでしょうか。照明がチョッと暗いかな等の声も寄せられています。今後さらに働きやすい職場をつくって行くために意見を出して行きましょう。(T)